

2024年2月3日(土)

中学受験に想う

例年になく暖かな陽気の中、東京都・神奈川県では私立中学校入学試験を迎えることができました。本校でもここまでで前半戦の入学試験が終了いたしました。

受験生・ご家族の皆様にとって、この1～2年あるいはそれ以上の期間、「受験準備」「受験勉強」という名の下、ある意味では楽しみを犠牲にして今日まで歩いてこられたと思います。本当にお疲れ様でした。

もちろん、受験ですから合否はつきものです。きっと日々の学習の中で、「明日はもっといい点を取るぞ!」と親子で取り組んでこられたことでしょう。その歩みにこそ、これからの大いなる成長のヒントがあるのです。時に「やればできる!」と鼓舞したり、またある時は「なぜ、できないんだ!」と卑下したり、さまざまな場面の中でたくさんの悩みや心の格闘があったことでしょう。こうして受験期を終えようとする今、これまでちょっぴり我慢して努力して来た自分自身に「ご苦労様」と声を掛け、一週間程度は親子でゆっくり休みましょう。一度リセットした後、改めて新しい環境での学びに向かう姿勢を整えることが大切です。

これまでの知識量を増やし、正解を導くということに主眼をおいた受験勉強は決して無駄ではありません。ただ、これから皆さんが向かう中学校という新しい環境の中では、これまでの受験勉強とはまた違った新しい学び方、姿勢が求められています。この学びに向かう姿勢こそが、「学ぶ楽しさや喜び」の源泉と言えるでしょう。同時に、これまでの経験の中で育んできた「諦めない気持ち」「耐える力」「乗り越えたという自信」等々、すべてが皆さんの血となり肉となっているはずです。

本校で学ぶと決めた皆さんは元より、別の学校に進むと決めた皆さんにも、さらなる高みをめざして学び続けましょう!皆さんに心よりエールを贈り、同時にこれからの成長を校長室からずっと応援しています。

校長 石飛 一吉